

第5号議案

令和4年度事業計画（案）

誘客おもてなし部会 担当副会長 徳 留 弘 二

【部長：宮 元 広】

1 基本方針

当部会は、インバウンド対応やスポーツランド都城を「おもてなしの心」で推進するとともに、霧島ジオパークに関する様々な取り組みを、関係自治体や団体等と連携しながら積極的に進めて参ります。そのため、毎年春に行われるキャンプや合宿等では、その実施チームを支援し、見学者の案内やおもてなしを行うとともに応援観戦ツアーを実施し、キャンプ誘致にも寄与していきます。

また、霧島ジオパークについては、関之尾滝や甌穴群などのジオサイトめぐりのウォーキング等を実施し、霧島ジオパークの周知を図ります。そのためにも、観光ボランティアの関之尾むかえびとの会と連携して参ります。

2 事業計画

- ① 都城市や都城日台友好親善協会とも連携したインバウンド事業の推進
- ② プロ野球自主トレ、プロサッカーチーム栃木SC・ツエーゲン金沢の都城キャンプ支援
- ③ 日本精工女子ソフトボールチームの都城キャンプ支援
- ④ その他プロ・アマチームのキャンプ、合宿誘致及び支援体制の強化
- ⑤ 霧島ジオパークウォーキングの開催（春秋の2回）
- ⑥ 霧島ジオパーク推進連絡協議会との連携（研修会等への参加）
- ⑦ 関之尾むかえびとの会との連携

都城歴史イベント部会 担当副会長 東 郷 研 哉

【都城島津部長：倉 園 政 彦】

【弓まつり部長：黒 木 洋 平】

1 基本方針

「島津発祥まつり」は新型コロナウイルス感染症の今後の見通しを踏まえながら、更なる飛躍のために「島津発祥まつり振興会」や「島津発祥まつり実行委員会」と連携を密にし、各種事業を行います。

また、郷土の歴史や伝統文化を身近に感じてもらうため、都城島津邸との連携を更に深めながら、都城島津・都城の歴史について、ウィズコロナ時代に即した県内外へのPRを推進して参ります。

「都城弓まつり全国弓道大会」は、竹弓生産日本一の「弓のまち都城」を県内外に広く情報発信し、国の伝統的工芸品に指定されている「都城大弓」と弓道の普及発展に大きく寄与してきました。都城市の春の風物詩ともいえるこのイベントをさらに全国の参加選手や関係

者の皆さんに楽しんでいただけるように、安全に心がけ、第33回都城弓まつり全国弓道大会を開催いたします。

また、都城大弓等の展示即売をはじめ地場産品等の販売や参加選手等の宿泊を通じて、地域経済の振興に貢献するとともに、母智丘の桜や関之尾滝など地域の誇る圏域内の観光地をPRし、その誘導を図ります。

2 事業計画

①「2022島津発祥まつり」の開催（共催団体として）

○メインイベント開催期日：令和4年11月23日（水・祝）

②島津発祥まつり振興会との連携

③島津発祥まつり実行委員会との連携

④都城島津邸との連携

⑤都城島津を県内外に発信

⑥島津ゆかりの地を巡る視察研修

⑦第33回都城弓まつり全国弓道大会の開催

○開催予定日：令和5年3月25日（土）・26日（日）

○会場：早水公園体育文化センター特設会場

○参加予定数：約2,800人

観光地イベント部会 担当専務理事 中 島 幸 二

【焼肉カーニバル部長：瀬 尾 典 史】

【もちお桜まつり部長：中 野 昭 信】

1 基本方針

日本一の「肉のまち」をアピールしてきた「都城焼肉カーニバル」は、焼肉エンターテイメントとして定着し、県内外の多くの皆様楽しんでいただいております。昨年もコロナウイルスの蔓延により、やむなく中止とさせていただきました。未だに消滅しないウイルスがある中ではありますが、都城青年会議所主催の「花火大会」と連携し、来場者の皆様に安心して楽しんでいただけるように、安全・安心をしっかりと確保しながら第15回目となる「2022都城焼肉カーニバル」を開催します。

都城もちお桜まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、残念ながら3年連続の中止となりました。しかし、これを契機に新しい生活スタイルを取り入れた第73回の都城もちお桜まつりを令和5年3月下旬～4月上旬に開催します。歴史を重ねた母智丘らしさを活かしながら、近隣観光地との連携を図りつつ、さらなる都城もちお桜まつりのPR・誘客に努めます。

2 事業計画

①「2022都城焼肉カーニバル」の開催

○開催日時：令和4年10月15日（土）・22日（土）のいずれかで計画中

11時～21時（予定）

※雨天時翌日順延

○会場：高城町観音池公園自由広場

○来場者目標：5,000人

(コロナウイルスの状況次第では従来通り50,000人)

②「第73回 都城もちお桜まつり」の開催

○日時：令和5年3月下旬～4月上旬（予定）

※メインイベント3月25日（土）・3月26日（日）

○イベント内容

- ・母智丘神社の鈴を鳴らせ！！さくら福男、さくら福女
- ・ステージイベント（民俗芸能・地元芸能等）
- ・もちお公園スタンプラリー
- ・のりもの広場
- ・桜並木マルシェ
- ・桜ロード de アート
- ・もちお桜の Instagram 選手権

会員交流特別委員会 担当副会長 佐伯 浩一郎

【委員長：西田 憲一】

1 基本方針

本年度は会員加入の拡大を継続しながら、協会の経営体質強化に努めて参ります。また、ホームページを軸に、都城観光レディやSNS、各種広報媒体を活用し、都城観光のPRのための広報の充実を図り観光客の誘致に努めていきます。

また、事務局と連携を図りながら、会員との交流を更に深めつつ都城観光協会の運営がスムーズに運ぶよう活動して参ります。

2 事業計画

- ①一般社団法人都城観光協会総会の開催
- ②報道関係者との意見交換会
- ③会員の加入拡大（目標480社）
- ④広報媒体（テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等）やSNS活用による情報発信
- ⑤会員名簿・手帳の作成及び都城観光協会パンフレットの作成
- ⑥都城観光レディの活用
- ⑦観光瓦版の発行（毎月1回）
- ⑧都城観光写真コンテストの開催
- ⑨都城観光カレンダーの作製

1 基本方針

「関之尾緑の村」等の所管施設や関係団体との連携を強化し、新型コロナウイルス感染症の状況に十分配慮しつつ、市の施策であるミートツーリズム推進事業・酒蔵ツーリズム推進事業・スポーツランド都城推進事業との連携はもちろん、サイクルツーリズムなどの取り組みを進め、観光客の回復に努めてまいります。特に、酒蔵ツーリズム推進事業等で造成した体験型旅行商品については、登録した旅行業者の資格を有効に使いその販売に努めます。さらに、関係団体と要望したプロ野球キャンプ誘致についても、都城市と連携して取り組んでまいります。

また、インバウンドの推進、都城日台友好親善協会の事業推進については、台湾等との航空事情なども踏まえながら慎重に対応してまいります。

「関之尾緑の村」については、リニューアルも始まり限られた期間での営業となりますが、工事スケジュールを把握し、母智丘・関之尾公園及び関之尾緑の村の指定管理者として、適正な管理運営を行いつつ、季節ごとの各種イベントを実施し利用者の増加に努めます。

観光案内所では、都城観光の窓口としての機能を充実させるとともに、来訪されるお客様に対して丁寧な対応に努めます。これに加え、都城の観光PRと観光客誘致のため、ホームページやSNS等を活用した情報発信を行います。

協会主催の大規模イベントについては、新型コロナウイルス感染症への国県の対処法を遵守しつつ、その事務局機能をしっかりと担ってまいります。

2 事業計画

- ①母智丘・関之尾公園内の草刈及び施設の点検修繕、清掃、安全確保
- ②関之尾緑の村の施設（ケビン、バンガロー、テニスコート、プール）及び母智丘公園多目的広場の利用者増
- ③「関之尾新緑まつり（新緑 de マルシェ・寄せ植え教室・ダンボールピザ窯づくり）」、「郷土料理の教室」等の自主事業イベントの開催
- ④御麵屋の営業（ソーメン、かき氷等の販売）
- ⑤運動施設（テニスコート、母智丘公園多目的広場）利用促進のための積極的な企画提案・営業活動（学校訪問・DM送付等）
- ⑥観光ボランティアガイド「関之尾むかえびとの会」と連携した行事の開催
- ⑦インバウンド対策推進
- ⑧ミートツーリズム・酒蔵ツーリズムの推進
- ⑨サイクルツーリズムの推進
- ⑩旅行業者としての体験型旅行商品の企画販売
- ⑪スポーツランド都城の推進
- ⑫観光案内所の運営
- ⑬各種イベント事務局の的確な運営
- ⑭その他、観光関連事業への参画・出展